

TOYOTA MARINE Ocean Style

Mar 2021 Vol.10

Proposed
the Play of Ocean



Play!

海の楽しさは、無限だ。

一人ひとりの海の楽しみ方に応えるための、
テクノロジーとデザイン。

そのパフォーマンスを体感した時、
あなたの海の歓びはきっと広がっていく。

フィッシングにとどまらない、
海を楽しむ尽くすための贅沢な一艇。

Premium Sport Cruiser

PONAM-28V

カタログ掲載はこちら



◆Sグレード:本体価格19,030,000円(税込) / Xグレード:本体価格24,750,000円(税込)

※写真はSグレード、オプション装着艇 ※写真には撮影用小物等を含むことがあります。

TOYOTA MARINE

詳しくは、お近くのトヨタボート販売店、またはフリーダイヤルへお問い合わせください。

トヨタ自動車株式会社 マリン事業室 トヨタマリン営業所 ☎ 0120-532-451 | www.toyota.co.jp/marine/



MESSAGE FROM TOYOTA MARINE

巻頭言

本日、「Ocean Style」第10号を、
皆さまにお届けできます事大変嬉しく思います。

コロナ禍で、不要不急の外出自粛をはじめ、
イベントのほとんどが中止となり、「Ocean Style」も
発行できずにいましたが、関係者の皆さまのご協力により、
徹底した感染対策を実施したうえで、厳しい環境の中でも、
明るく前向きに奮闘するマリン業界の元気な姿を
お伝えさせていただいております。

趣味の釣りやクルージングを以前のように
自由に楽しめる日は、もう少し先になりそうですが、
三密を回避して、さかなや海と語り合う時間は、
身も心も元気にしてくれます。
そうしたかけがえのない時間の創出のお手伝いを
させていただけることが、私どもの元気の素です。

トヨタマリンは、これからもトヨタらしい
走りにこだわったボートのご提供をとおして、
モビリティカンパニーの一員として、
社会の幸せの量産に貢献したいと考えております。
引き続き、よろしくお願い申し上げます。

トヨタ自動車株式会社 マリン事業室
室長 上田 孝彦

Proposed the Play of Ocean

TOYOTA MARINE Ocean Style

— Mar 2021 Vol.10 —

MESSAGE FROM **TOYOTA MARINE**

04

トヨタドッキングサポート

TOYOTA DOCKING SUPPORT

離着岸を自動化する操船支援システムで、スマートな離着岸を実現

08

自宅の庭でゴルフやプールを楽しむ粋なオーナーが
PONAM-28V と LEXUS LS500 を選んだ理由とは

PONAM & LEXUS OWNER INTERVIEW

14

PONAM-31で「アートの島」佐久島に上陸

個性的なアートと絶品の海の幸を求めて離島を散策

18

PONAM-31 Xグレード

インプレッション

28

人気釣りガール ベルビー・貴子さん参戦

PONAM-28Vで明石海峡の青物にチャレンジ

34

- TOUCH Plus - 「THE CRUISE」

Sunday, October 18 2020, RIVIERA SEABORNIA MARINA

38

人数制限を設け、試乗毎に船内消毒を実施

感染症対策を徹底するトヨタマリンの試乗会

2020/11/21-22 in LAGUNA MARINA

40

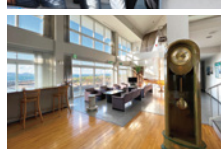
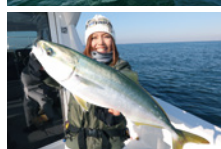
MARINA DIVIDE VOL.11 | マリーナ探訪 |

アンカレッジ・マリーナ ANCHORAGE MARINA

42

PONAM LINE UP ポーナムラインナップインフォメーション

44



SeaDek®

MARINE PRODUCTS



REGAR

株式会社リガーマリンエンジニアリングは、
SeaDekの認定加工業者(Certified Fabricator)のライセンスを取得し、
国内での製造加工をしています。



PONAM35



PONAM31



PONAM35,PONAM31,PONAM28V お好みのデザインでご注文承れます



SeaDek®はHyperForm社の商標登録です。

株式会社リガーマリンエンジニアリング

三重県いなべ市大安町南金井1732番地
TEL:0594-87-0200 FAX:0594-87-0300

リガーマリン シーデック

HP



Instagram



LINE@



TOYOTA DOCKING SUPPORT

離着岸を自動化する操船支援システムで、スマートな離着岸を実現

トヨタマリンが2020年に発表した「TDS（トヨタドッキングサポート）」は1人では難しい桟橋での離着岸操船を誰もが「安心」で「正確」に行うことができる操船支援システムだ。拘ったのは高いレベルの「安心」を感じさせてくれる優れた操船支援機能。このシステムがあれば、煩わしい離着岸もストレス無く行うことができ、より快適なマリンライフを楽しめそうだ。世界初となる革新的な技術を装備し、トヨタマリンは一步先の未来を提案する。

■ 着岸完了

着岸後はTDSを停止するまで、ポートがフェンダーを押し付けながらポジションをキープすることで、着岸時のロープワークも安心して行える。

◀ 着岸中

着岸中は前後のポジションと桟橋との平行を維持した状態で、真横にスライドしながら着岸地点へと移動する。

◀ 着岸開始地点

着岸地点とポートが平行になるようポジションを調整。平行になると、定点保持状態となり、ポジションを自動でキープ。着岸開始前に着岸地点と周囲の安全を確認し、「着岸開始」をタッチすることで、着岸が始まる。

◀ 着岸開始地点へ移動

「移動開始」をタッチすると、ポートは着岸開始地点へと移動する。この時、スロットルやジョイスティック操作は不要。ただし、自動運転ではないので、移動中は周囲の安全確認を行う必要がある。

◀ TDSスタート

ステアリングを中立後、予め登録した着岸地点と着岸方法を選択。「移動開始」を押して、TDSをスタート。

PHOTO提供 パーフェクトポート

TDA、TVASに続く新たなシステム

トヨタマリンではオーナーの操船負担を軽減するため、近年「TDA(トヨタドライブアシスト)」や「TVAS(トヨタバーチャルアンカーシステム)」といった優れた操船支援システムを開発している。TDAはジョイスティックを操作するだけで、難しい後進はもちろん、全方向への平行移動を安全に行うことができる便利なシステムだ。また、TVASはコンピュータが位置、風向き、潮流を判断し、自動制御で船体の位置や方向を保持することができ、釣りのシーンで抜群の効果を発揮してくれる。発表以降、高い評価を受けるこれらのシステムに続き、今回は「安心」で「正確」な離着岸を行うことのできる操船支援システムとして、TDSが開発されたのである。



PHOTO提供 パーフェクトポート

TDS(トヨタドッキングサポート)の開発を担当した山崎貴睦氏。これまでにトヨタマリンが発表した革新的な操船支援システムTDA(トヨタドライブアシスト)やTVAS(トヨタバーチャルアンカーシステム)の開発も担当しており、操船支援システムの技術開発分野を牽引するスペシャリスト。

PONAM-35と31に後付けも可能

撮影艇となったPONAM-31でTDSを起動する際はスタンドドライブをセンターで固定することで、2軸の主機とパウスラスタでポートの前後進はもちろん、真横移動も行っている。これはポッドドライブやアウトボードの制御システムとは異なり、2軸シャフト船と同じ方式でポートを制御する仕組みである。これにより、PONAM-31だけでなく、PONAM-35でも同システムを搭載することが可能だ。TDS起動中のエンジンは低回転で静粛性は非常に高く、ドライブ周辺では横方向に水流が発生しない。また、TDAとTVASの仕組みを用いたシステム構造となるため、この2つのシステムを搭載したPONAM-31とPONAM-35であれば、新艇のオプション採用だけでなく、後付けで装備することもできるため、既存オーナーからのニーズも多く期待できそうだ。



TDSの操作は全てタッチパネル式のディスプレイを通じて行う。シンプルで直感的な操作ができる画面構成となっており、操作性も非常に良い。

パネル操作だけで離着岸が可能

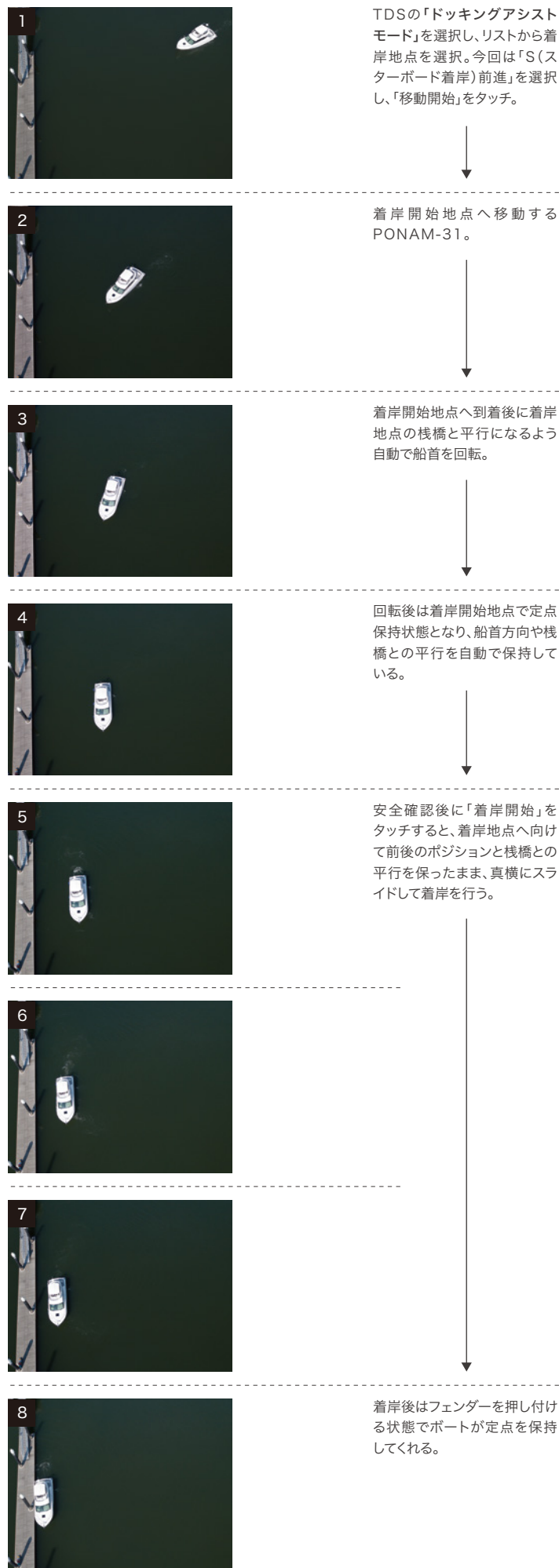
TDSを使用するには事前に着岸したい地点を登録する必要があります。地点登録の方法は登録したい桟橋にボートを係留し、桟橋と平行になっていることを確認した後、地点登録を行うだけである。タッチパネルで直感的に操作できるので、操作性にも不安は感じない。これで帰港時にTDSを使うことができる。TDSは着岸地点となる桟橋と平行に8m以上のスペースが確保されている必要があるため、着岸を行う際は桟橋に向かう前に着岸地点に十分なスペースがあることと、周囲の安全を確認しておく。着岸地点から300m以内のエリアに入ったら後はボートの行き足を止め、ハンドルを中立にし、ラダーインジケーターの緑ランプが点灯し

たことを確認後に、TDSの「ドッキングアシストモード」のアイコンをタッチする。事前に登録された着岸地点のリストから希望する着岸地点を選択すると、自船の位置や船首方向をGPSが判断し、モニター上に着岸方法が表示される。着岸方法はポジションに応じて変わるが、「P(ポート着岸)前進」、「P後進」、「S(スターボード着岸)前進」、「S後進」の4つに分かれており、様々な状況でも確実に最適な着岸方法を提案してくれる。着岸方法を確定後に「移動開始」をタッチすると、TDSがスタートし、ポートが着岸開始地点に向けて自動で前進(または後進)をはじめめる。着岸開始地点に到着すると、ポートは一度止まり、桟橋と平行になるよ

TDSを開始してから着岸するまで、ステアリングやスロットルレバーに触れることは無かった。ディスプレイのタッチだけで、スムーズに着岸を完了することができた。
※障害物認知や衝突回避の機能は無いため、TDSの起動中はポート周囲と着岸地点の安全確認が必要。

う自動で船首を変針する。桟橋と平行になった後はポジションを自動でキープし、ディスプレイには「着岸開始」のボタンが表示され、オーナーからの指示を待つ状態になる。ここでの注意点として、障害物認知や衝突回避を自動で行うものではないため、着岸の際は着岸地点や自船の周囲の安全をしっかりと確認する必要がある。「着岸開始」をタッチした後は桟橋と平行を保った状態でポートが真横に移動し、桟橋に着岸が完了する。着岸後もポートはフェンダーを押し付けながらポジションをキープするため、慌てることなくロープワークも行える。TDSは風速8m/s時の着岸まで実証されてい

るため、使用時は安心感を感じながら離着岸も行えそうだ。また、離岸の際には、「サイドスライドモード」を使うことで、ポートが真横に移動することができ、安心して正確な離岸を実現している。こちらは自動で風や潮流の影響も修正してくれるので、船首と前後のポジションを変えることなく、正確な横移動が可能だ。TDSを実際に使用してみて感じたのは、精度の高さと操作性の良さ。確かにこれなら誰でも安心して、離着岸ができるだろう。トヨタマリンが開発した世界初となる離着岸の操船支援システムはオーナーの操船負担を大きく軽減する革新的なシステムと言えそうだ。



TDS解説動画はこちら



お問合せ先

トヨタマリン営業所(TOYOTA MARINE ラグーナ)
〒443-0014 愛知県蒲郡市海陽町2-1
フリーダイヤル 0120-532-451
営業時間 10:00~17:00 定休日 水・木曜日

取材協力

ラグナマリーナ
愛知県蒲郡市海陽町2丁目1番地
TEL:0533-58-2950 <http://www.lagunamarina.co.jp>

初めてTDSを使う場合でも、 スムーズに離着岸はできるのか

実際にTDSを使って安心で
スムーズな離着岸ができるのか、
モデルの中田美由紀さんが
チャレンジしてくれた。

ボート免許を持つ女性モデルが挑戦



自身がボート免許を取得したNTPマリーナりんくうから出航し、
PONAM-31を操船する中田さん。楽しそうに
クルージングする姿が印象的だった。

TDSは本当に安心してスムーズな離着岸ができるのか。初めて使うと意外と難しいのではないかと。今回はそんな疑問を解消すべく、愛知県常滑市にあるNTPマリーナりんくうにて、実際に検証してみた。今回はモデルの中田美由紀さんにTDSを操作してもらい、離着岸を行って頂いた。彼女はNTPマリーナが運営するボート免許スクールでボート免許を取得しており、今回もボートの操船ができるとあって喜んで撮影に協力してくれた。まずはTDSを起動させ地点登録を行い、「サイドスライドモード」を使って桟橋から離岸してもらった。いざ撮影を始めると事前に操作方法をレクチャーしていたものの、スムーズな流れで離岸することができた。

その後、少しクルージングを楽しみ、いよいよ桟橋へ係留の時。若干緊張した様子だったが、TDS起動～着岸までタッチパネルを指で操作すると、「ドッキングアシストモード」を使い、こちらもスムーズに着岸することができた。着岸後に彼女に話を伺うと、「指で画面をタッチしただけで、ストレス無く離岸も着岸もできました！今はこんな便利なシステムがあるんですね。これなら免許を取ったばかりのオーナーさんも凄く安心だと思います。」とTDSの操作性の良さと高い機能性について興奮気味に話してくれた。確かにこれなら、操船のスキルに関わらず、安心してスムーズな離着岸ができそうだな。ぜひ、各地の試乗会などで、実際にTDSを体験して欲しいと思う。



TDSの「サイドスライドモード」を使って離岸中。



最初は緊張気味だったが、徐々に慣れてきたのか、ボートが平行に移動する様子をしっかりと確認していた。



TDSの「ドッキングアシストモード」を使い、着岸地点を確認した後、自船の周囲をしっかりと安全確認し、着岸はスタート。



ステアリングやスロットルを使わないことに驚きつつも、スムーズな着岸を行うことができた。



最初に地点登録した位置に、正確に着岸する様子を確認。TDSの精度の高さを実感していた。



着岸後もフェンダーを押しながら、ポジションをキープできるためロープワークも安心だ。

取材協力

NTPマリーナりんくう
〒479-0882 愛知県常滑市りんくう町3丁目6-1 TEL:0569-35-7200 <https://www.ntp.co.jp/marina/>



PONAM & LEXUS OWNER INTERVIEW

オーナーが海のパートナーに選択したPONAM-28V。スピード感溢れる走りや船内でゆったりと寛げる居住性の高さに満足しているようだ。

オーナーの愛車はLEXUS LS500。圧倒的な静粛性と乗り心地を実現し、揺るぎない風格と上品さを兼ね備えたフラッグシップセダン。

PONAM & LEXUS OWNER INTERVIEW

自宅の庭でゴルフやプールを楽しむ粋なオーナーが PONAM-28V と LEXUS LS500 を選んだ理由とは

「そういえば家の近くに港があるな。」そう思って何気なく立ち寄った先がマリーナだった。そこで海遊びの魅力を知り、ボートを探す過程で出会ったのがPONAM-28V。家の庭にはプールにはじまり、グリーン、バンカー付きのゴルフ練習場など、自分の趣味を自分の好きな時間楽しめる環境が整えられている。そんな多趣味なオーナーが選ぶPONAM-28VとLEXUS LS500の魅力について、お話を伺った。



PONAM-28Vの爽快な乗り味を楽しみながら操船するオーナー。

ー もともとマリンスポーツや海の遊びに興味はありましたか？

オーナー「全く無かったですね(笑)。1年半前に今住んでいる家に引っ越してきましたが、庭でプールに入っている時に、ふと家の近くに港があったことを思い出しました。せっかくだから一度どんなところか見に行こうと思い、それがきっかけでボートに興味を持ち始めました。」

ー なぜクルーザーを購入しようと思ったのでしょうか？

オーナー「近年は旅行に行くのも移動が大変なので、自分の家や身近な場所で好きなことを楽しみたいと思い、家の庭にプールやゴルフのグリーン、バンカーのあるコースを作りました。家から15分の場所にマリーナがあったので、この距離ならボートがあれば面白そうだなと思い購入することになりました。」

ー PONAM-28Vを選ばれた理由は何ですか？

オーナー「購入を検討している時に蒲郡までポーナムを見に行きましたが、トヨタマリンの

営業マンの動きがとても速かったことと、仕事柄ディーゼルエンジンに馴染みがあったので、ボートのような負荷の掛かるエンジンについてはガソリンエンジンよりもディーゼルエンジンの方がいいなと思っていました。丁度同じタイミングで車をレクサスに買い替えたことなども重なり、トヨタマリンさんのPONAM-28Vを選びました。」

ー PONAM-28Vにはいつから乗っていますか？

オーナー「2020年の12月に進水しました。まだ乗り始めて3ヶ月なので、まともに乗ったのは3~4回しかありません(笑)。今は離着岸などを練習しているので、今年の春までには操船にも慣れてくると思います。」

ー 実際乗ってみて、乗り心地はいかがですか？

オーナー「実際に乗って海に出ると本当に気持ちが良いです。走っていても安定感があるので、安心してクルージングを楽しむことができます。また、走っている時のスピードも非常に速いので、大変満足しています。」



1. マリーナを出航すると雄大な富士山が姿を見せた。海上から見る富士山は格別だ。2. トヨタマリンスタッフと駿河湾を気持ち良さそうにクルージングしていた。3. キャビンにて、普段の過ごし方やこれから挑戦してみたいマリンライフについて語って頂いた。

ー PONAM-28Vの内装は
いかがですか？

オーナー「居住性の良さが非常に良いと思います。陸電を付けてもらっているので、マリーナに係留した状態でも船内でコーヒーを沸かして飲みながら読書を楽しんでいます。船内は広くてマリーナステイを楽しめるだけの設備も充実しているので、休日に出航しなくとも船でゆっくり寛ぐことができるのも魅力だと思います。」

ー 普段どんなマリンライフを
楽しんでいますか？

オーナー「まだ乗り始めたばかりなので、清水港を出てショートクルージングを楽しんでいます。マリーナからも富士山は見えますが、実際にボートから見る富士山は想像以上に迫力も有り、最高の眺めだと思います。」

ー 企業でボートを購入すると、
どんな活用方法がありますか？

オーナー「一番は福利厚生だと思います。社員の皆さんとも海の素晴らしさを共有できるのは素晴らしいことです。ボート免許取得の希望者

には会社から補助も出しているので、この春は社員3人が免許を取得予定です。また、免許を持っていない社員の皆さんだけでも乗れるよう、マリーナには船長派遣の相談もしています。」

ー ポーナムで今後行ってみたい
場所がありますか？

オーナー「操船に慣れてきたら富士山を色々なポイントから眺めてみたいです。それから、土肥、西伊豆エリアにもクルージングで行きたいと思っています。これから操船にも慣れれば、少しずつ色々な場所にクルージングに行けるのではないかと思います。」

ー 続いて、今乗っているレクサスの
モデルをお聞かせ下さい。

オーナー「LEXUS LS500です。」

ー レクサスにはいつ頃から
乗っていますか？

オーナー「2年前に購入しました。」

ー 現在もう1台オーダー中と
お伺いしましたが車種は何でしょうか？



1. 三眼フルLEDヘッドランプにスピンドルグリルが圧倒的な存在感を放つ。2. モダンなインテリアの車内を穏やかな表情で紹介してくれた。3. オーナーもLS500の上質な乗り心地を絶賛していた。

オーナー「今、LEXUS LC500 Convertibleをオーダーしています。今年春に納車予定です。イエローカラーにしたので、今から車を見るのが非常に楽しみです。」

ー 普段どんなシーンでレクサスに
乗っていますか？

オーナー「今は会社へ行く際に使用することが多いですが、コロナが終息したらどこかへ美味しいものでも食べに行きたいですね。」

ー 数ある車の中から、なぜレクサスを
購入しようと思ったのでしょうか？

オーナー「もともとは他社の輸入車に乗っていましたが、やっぱり最後は日本人なので、富士山じゃないですが、国産の王道とも言えるトヨタ自動車さんの展開するレクサスに魅力を感じたからです。」

ー LS500の特に気に入っている点は
どこでしょうか？

オーナー「これまで様々なタイプの車に乗ってきましたが、レクサスの内装は素晴らしいと思います。LS500の内装についても細部にまで拘ら

れていてクオリティの高さを感じています。また、レクサスはクルーズコントロールや安全装備が充実しているので、多方面で安全運転を支援してくれます。LS500は乗っていて本当に安心感がありますし、加速もスムーズで、ストレスの無い爽快な走りを楽しむことができます。非常に完成度の高い1台だと思います。」



自宅から15分の距離にある富士山羽衣マリーナのテラスにて、インタビューに応じてくれた。

取材協力

富士山羽衣マリーナ株式会社
〒424-0902 静岡県静岡市清水区折戸2丁目1番3号
TEL:054-337-1113
<http://fujisan-hagoromo-marina.jp>

PONAM-31で「アート」の島 佐久島に上陸

個性的なアートと絶品の海の幸を求めて離島を散策

三河湾に浮かぶ佐久島は「アートの島」としても知られ、島内には至るところに個性的なアート作品が展示されている。これらのアート作品を探しながら島内を散策する「アート巡り」も佐久島の楽しみ方のひとつ。また、周囲を美しい自然に囲まれた佐久島は年間を通じて鮮度抜群の海の幸も楽しめ、ボートオーナーからも人気のクルージングポイントとなっている。今回はそんな佐久島にPONAM-31で上陸し、アート作品巡りや絶品の海の幸を堪能すべく、佐久島を散策することにした。

モデル：仁枝 拳二 / 星香



1. 海上に広がるデッキからは開放感のある眺めを楽しめる。2. NTPマリーナ高浜から佐久島に向けて出航。3. 佐久島までは約50分。マリーナは三河湾の島にもアクセスしやすい位置にある。

名古屋中心部から45分 充実した設備が整う大型マリーナ

今回出航場所となったのは愛知県高浜市にあるNTPマリーナ高浜。ここは愛知県名古屋市に本社を置く、名古屋トヨペットが運営するマリーナで、名古屋中心部からも車で45分と抜群のアクセスを誇る。マリーナには最大25トンまで揚降可能な大型クレーンを配備し、万全の体制でオーナーのマリンライフをサポートしている。また、マリーナではボート免許講習にも力を入れており、運

営するNTPボートライセンススクールは高い合格率で優良教習所にも認定されている。他にもレンタルボートクラブやオーナー感覚でマリンライフを楽しめるマリンクラブを運営しており、免許取得後のサポート体制も充実している。マリーナから佐久島には約50分で到着でき、マリーナを拠点に三河湾や鳥羽エリアへのランチクルーズを楽しむことができる。



暖炉が設置されたクラブハウスには、落ち着いた雰囲気が漂う。



撮影協力 | 名古屋トヨペット株式会社 NTPマリーナ高浜 愛知県高浜市青木町1丁目1番地 TEL:0566-54-5300



佐久島でも有名なアート作品の一つ「イーストハウス」。二つの東屋はともにフォトスポットになっており、間には南北の東屋を結ぶ全長60mのベンチがある。デザインした南川祐輝氏は佐久島を代表するアート作品「おひるねハウス」の制作も手掛けている。



4. フライブリッジに取付けられたトマオーニングが正面からの風をカットし、冬でも快適なクルージングとなった。5. PONAM-31は佐久島東港手前の突堤に係留。6. 美しい自然に囲まれた佐久島を散策する。7. 昼食前に立ち寄った「佐久島の秘密基地／アポロ」。アポロ11号の月面着陸をイメージして建築されている。

三河湾最大の有人島 「佐久島」の魅力

愛知県の知多半島と渥美半島に囲まれる三河湾には3つの有人島（佐久島、日間賀島、篠島）があり、中でも最大の島として知られるのが三河湾のほぼ中央に位置する佐久島だ。人口約250人の離島は美しい自然に囲まれ、島内には信号やコンビニは無い。それでも美しい自然、個性溢れるアート作品、新鮮な海の幸を求めて、毎年夏季シーズンともなれば県内外から大勢の観光客で島は賑わいをみせる。

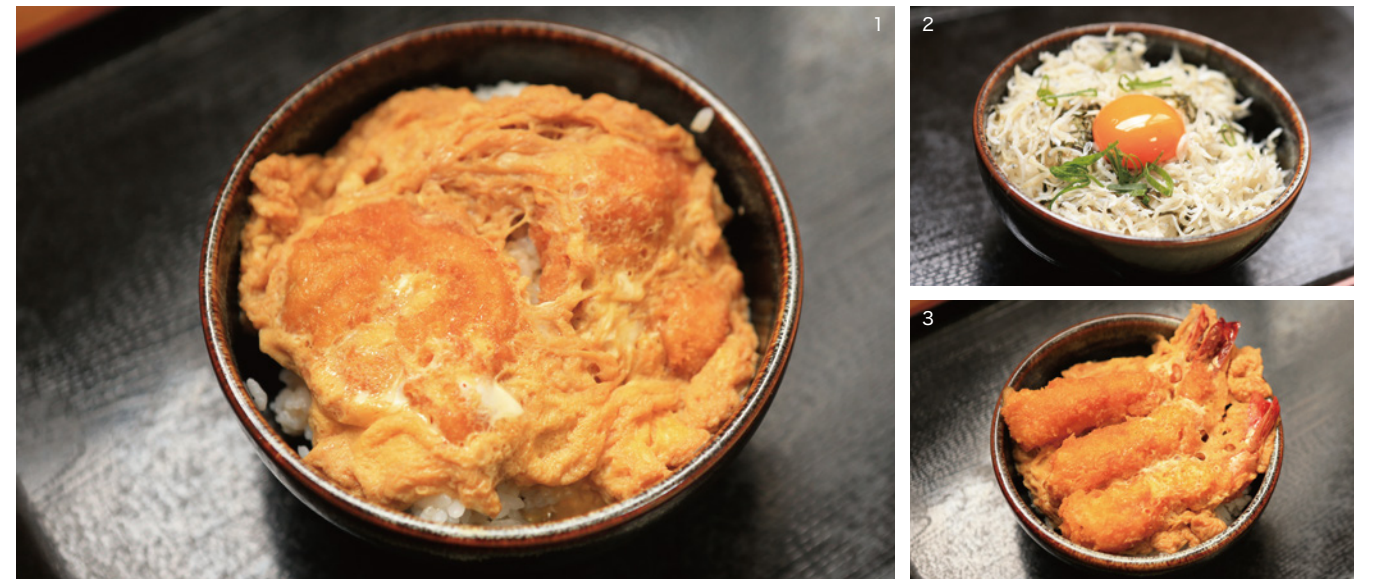




海が見える食事処で、絶品のタコしゃぶをいただく。



綺麗に盛り付けられたタコしゃぶ。タコの足を丁寧に並べ、タコの形を表現している。¥6,000(税込)



1. 佐久島名物にもなっている大アサリ丼。肉厚でジューシーな大アサリが抜群に美味しい。¥750(税込) 2. しらすをたっぷり使った素朴な味わいが楽しめる「釜揚げしらす丼」¥750(税込) 3. プリッとしたエビの食感を楽しめるエビ丼。¥750(税込)

お勧めのランチは「タコしゃぶ」と 佐久島名物「大アサリ丼」

佐久島には新鮮な海の幸を楽しめる宿や飲食店が数多くあり、クルージングで島を訪れた際には旬の魚介類を使った様々なランチを楽しむことができる。今回はPONAM-31を停泊した佐久島東港手前の突堤から歩いてすぐの場所にある「民宿さざなみ」を訪ね、食事をとることにした。お宿は清潔感があり、宿泊の際には展望風呂から美しい夕日も眺めることができ、島周辺で獲れた旬の食材を楽しませてくれる。今回は佐久島名物としても有名な大アサリ丼だけでなく、島の周辺で獲れたタコを使ったタコしゃぶもオーダーすることに。タコしゃぶは見た目も華やかに盛り付けられ、写真のインパクトも十分でSNS映え

もしそうな一品である。食べやすいサイズにカットされたタコの刺身を、さっと鍋の中にくぐらせて口に運ぶと、歯ごたえのある身は噛めば噛むほど、タコ本来の旨みが口中に広がってくる。そして、佐久島名物の大アサリ丼は肉厚の大アサリフライ2つが卵でとじてある一品で、佐久島でも人気のメニューとなっている。佐久島の大アサリは特に新鮮で、貝柱もしっかりと食感を楽しめる程肉厚だ。フライを包む卵にもしっかりと甘辛いタレが染みており、大アサリフライと抜群の相性を楽しませてくれた。他にも、新鮮なしらすを贅沢に使った釜揚げしらす丼や肉厚のエビフライを卵でとじたエビ丼もお勧めだ。



今回の昼食場所となった「民宿さざなみ」。温かい雰囲気のお宿で、新鮮な海の幸を使ったランチも人気を集めている。



海が見える客室は清潔感もあり、宿泊の際も快適に過ごすことができそうだ。



展望風呂からは美しい夕日や三河湾の眺めを楽しめる。



アート作品巡りを楽しむ

佐久島は1996年からアートによる島おこしを進めており、島には個性的なアート作品がいくつも点在している。佐久島では一年を通じて、島内に展示されたアート作品を巡るスタンプラリーを楽しむことができ、島を散策しながらテイストの異なる様々なアート作品に触れることもできる。アート作品のなかにはテレビや雑誌などに取り上げられたことのある作品もあり、島を散策していると本当に色々な発見があって面白い。また、アート作品以外にも佐久島の西地区にある「黒壁集落」では潮風から建物を守るためにコールタールで塗られた家並みの景観を見ることが出来る。佐久島の深い歴史を感じられる場所として、こちらも散策する際は見に行かれることをお勧めしたい。



佐久島のアート作品のなかで、最も有名といっても過言ではない「おひるねハウス」。佐久島の西地区にあり、同じ地区内にある集落の黒壁をモチーフにした黒い箱から、三河湾を眺めることができる。



大浦海水浴場に設置された「カモメの駐車場」はカモメの形をした作品が風見鶏の役割も果たしている。



西集落にある「弁天サロン」はアート巡りの休憩所として気軽に利用することができる。



西地区にある「黒壁集落」は佐久島でも特に印象的な風景の一つ。細い路地は迷路のように入り組んでいる。



同じ西地区にある「大和屋観音」は昔から佐久島で子供達を見守る想像世界の観音様として知られている。祠には永らく展示されていた「大和屋」の建物の一部が再利用されている。



「黒壁集落」を散策していると、猫に出会うことができました。こうした出会いも散策の楽しみの一つだ。



窓際にはカウンター席もあり、落ち着いた雰囲気です自家焙煎のコーヒーやケーキを楽しめる。

自家焙煎のコーヒーが絶品「カフェ百一」

ランチを食べた後に立ち寄ったのは海が見える古民家で、自家焙煎のコーヒーをはじめ、手作りのサンドイッチやケーキを楽しめるお店「カフェ百一」。ここは古民家をベースにレトロな雰囲気で店内は非常にお洒落なテイストに仕上げられている。クルージングで佐久島を訪れた人が思わず「ただいま」と言いたくなるような懐かしい雰囲気が漂い、訪れた人を温かく迎え入れてくれる。店内にはカウンターとテーブル席のあるエリアと畳が敷かれた座敷が設けられており、落ち着いた雰囲気ですクオリティの高いコーヒーを楽しませてくれる。家族や仲間に行きつけのカフェとして紹介したくなるような、そんな粋なカフェと言えそう。



映画の撮影現場にもなった店内は古民家を改装しており、細かな部分にまで拘られている。



カウンター席からは見晴らしの良い景色を見ることができる。



レトロな雰囲気の座敷もあり、座っているだけで心が落ち着いて癒される。

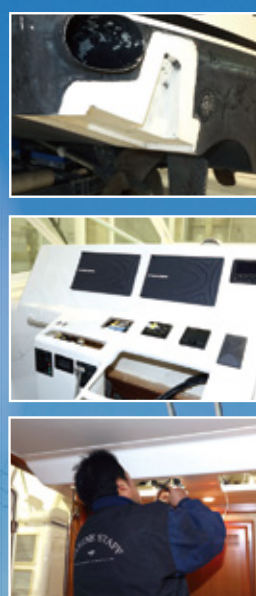


1. この日オーダーした「ブレンド黒真珠」。¥400(税込) 2. ドリンク代にプラス400円でケーキセットを楽しめる。3. 自家製のケーキはクオリティが高く、自家焙煎のコーヒーに良く合う。4. カフェ百一は西港からも近く、「おひるねハウス」や「黒壁集落」からもアクセスしやすい。

MARINE SERVICE マリンサービス

あなたのニーズをかなえる、テクニカルメニュー

NTPマリンサービスセンターは、さまざまな機装対応、船体修理を始め、オリジナルパーツからカスタマイズまで、高い技術力と内製体制でオーナー様のご要望にお応えします。



MARINA マリーナ マリンファンのあらゆるニーズに応える2つのマリーナ

ntp マリーナりんくう NTP MARINA RINKU

〒479-0882 愛知県常滑市りんくう町3-6-1
TEL: 0569-35-7200
www.ntp.co.jp/marina/rinku/

空から海へアクセスできる、新しいマリンライフの提案

NTPマリーナりんくう

ntp マリーナ高浜 NTP MARINA Takahama

〒444-1325 愛知県高浜市青木町1-1
TEL: 0566-54-5300
www.ntp.co.jp/marina/takahama/

「家族と楽しむ海」がコンセプトのアットホームなマリーナ

NTPマリーナ高浜

ポーターの事なら販売からメンテナンスまで全てお任せください!!

PONAM-35sw



PONAM-31



PONAM-28V



ntp マリンクラブ

会員募集中!!

オーナー感覚でマリンライフを楽しむ!
レンタルボートクラブのワンランク上のステータスを追求した会員制クラブ

ntp マリンクラブ事務局
☎ 0569-35-7820 (担当/永田・大竹)

ntp ボート免許教室

受講生募集中!!

1級、2級、特殊小型(水上オートバイ専用)の3コースをご用意。

検定の合格率! **¥84,000**

ntp ボートライセンススクール事務局
☎ 0566-54-5301 (担当/保科・杉浦)

ntp レンタルボートクラブ

会員募集中!!

いつでも、乗りたくなったらレンタルボート!
ボート免許取得者で18才以上の方ならどなたでも入会可能な会員制クラブ

ntp レンタルボートクラブ事務局
☎ 0566-54-5300 (担当/大岩・桐原)

保管艇募集中!!

年間保管料の一例

例 りんくう 45フィートの場合 (税抜き)
年間保管料(海上) ※特約付 1,615,000 円/年
年間保管料(海上: 一般) 1,900,000 円/年

例 たかはま 35フィートの場合 (税抜き)
年間保管料(海上:B機橋) 660,000 円/年
年間保管料(陸上) 17フィート 10,000 円/年

※マリーナりんくうにおきましては現在<陸上保管>の募集を一時中止させて頂いております。
※船台料金別途。 ※陸上保管は実測長にて算出。 ※上記料金はあくまでも参考です。機装によって変更あり。
◎上記以外に各入会諸経費が必要となりますので、詳しくはスタッフまでお気軽にお問い合わせ下さい。

NTPマリーナ
りんくう
たかはま海の駅

デジタルパンフレット
完成!!



PONAM-31 Xグレード インプレッション

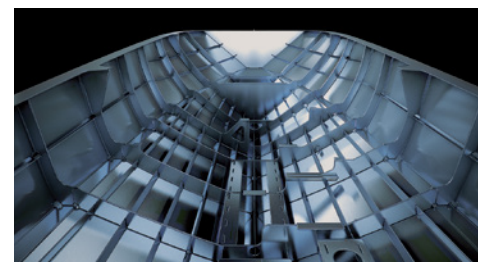
トヨタマリンの人気モデル「PONAM-31」は海における「Fun to Drive」をコンセプトに「スピード」、「乗り心地」、「居住性」の全てに拘り抜かれたスポーツユティリティクルーザーとして、クルージング～フィッシングまで幅広いマリナーレジャーに対応できる。今回インプレッションする「Xグレード」は2019年12月に発表された上級グレードとして、サロンをファブリック調からレザー調へ変更するなど、これまで以上に洗練されたサロン空間を実現している。また、従来よりも広く、高さを抑えたサロンソファを採用するなど、より機能のかつラグジュアリーなグレードに仕上がられている。

抜群の走行性能を發揮

PONAM-31の魅力としてまずお伝えしたいのが、圧倒的とも言える「スピード」である。エンジンにはランドクルーザー・プラド(海外仕様)にも搭載された3.0L直列4気筒直噴ディーゼルエンジンをボート用にマリナイズしており、最高速度は約37ノットを記録する。操船時には軽快な立ち上がりから、爽快感溢れる抜群のスピード感を楽しむことができ、乗っているだけで心が踊るクルーザーだ。これだけのエンジン性能があれば、巡航30ノットでクルージングするのも十分可能で、ロン

グクルージングやポイント移動時にはストレスの無い走りを楽しませてくれるだろう。また、トヨタで長年培われた自動車技術を応用することで、高い静粛性だけでなく、優れた燃費性能も実現しており、ロングクルージングにも十分対応可能なモデルとなっている。船体には強固なアルミ合金を使用した「アルミハル」を採用したことで、FRP艇と比較しても波にあたった際の衝撃や振動が少なく、クルージング中も安心感のある乗り心地を楽しむことができそうだ。

PONAM-31に採用されているアルミハルは衝撃シミュレーション解析や数々の実験データに基づき、キール、チャイン、ビームなどの部材を最適な形状で設計している。これにより、走行時は波からの衝撃荷重を吸収しつつ、フレーム全体に分散させることで振動を軽減し、安定感のある乗り味を実現している。





洗練されたサロンはホワイトを基調に構成。ネイビーをアクセントに使うことで、モノトーンな空間に仕上げている。



ソファとテーブルの高さを低く抑えることで、広がりのある空間を実現。



1. 広いパウバースのクッションはレザー調で仕上げ、高級感のあるスペースとなっている。2. コンソールパネルをコンパクトにすることで、視認性は抜群に良い。3. 油圧ダンパー式のヘルムシートは回転式でホールド性も高く、前後・高さ調整も可能で最適なドライビングポジションを確保できる。また、座面前部を跳ね上げればスタンディングの状態でも操船が可能。



自動車で培った技術に応用し、除湿機能付きのマリンエアコンを装備。エアコンの効きも抜群で、除湿されたクリアな視界で安全なクルージングを楽しめる。

Xグレードはサロンに注目

従来のSグレードとXグレードを比較して、大きく変わっているのがサロンである。Xグレードのサロンは従来のSグレードがレッドカラーのファブリック生地で統一していたところを、レザー調に統一しており、サロンソファ、各種シート、パウバースクッション、ギャレー収納ボックスの表面にいたるまで、全てレザー調を採用している。これにより全体的に落ち着いた雰囲気となり、ネイビーカラーをアクセントにシンプルさの中にも上質な空間が演出されている。サロン内には大人が横になれるパウバス、高さ175cmのパウダールーム、視認性抜群のヘルムステーション、U字のサロンソファ、モダン形状のテーブル、機能的なギャレーを備えるなど、機能性と居住性を両立したレイアウト

となっている。また、Xグレードではサロンのレイアウトも変更しており、Sグレードで採用されたナビゲートシート設置エリアにはサロンソファを延長する形で配置することで、これまで以上に居住性を高めている。細かな部分だが、サロンソファは高さを従来よりも少し下げること、座り心地が良くなり、より快適にテーブルを囲んで寛げる仕様になっている。他にもシート下にステンレス製の収納ボックスを2箇所設置するなど、機能性も高くなっている。ギャレーの左側にはシングルベンチシートを採用し、ゲストとの会話や小休止用のスペースとしても重宝できそうだ。このように、PONAM-31 Xグレードではワンランク上のボートステイも楽しめるだけの高い居住性を期待できそうだ。



4. 低めにデザインされたソファは抜群の座り心地で、フレームにはステンレス枠を採用。5. モダンなデザインのテーブルはハンドルルーステンレス製のカップホルダーを設置。6. ソファ下には幅87cm、奥行き29cm、高さ24cmのステンレス製収納ボックスを2箇所設置。7. ギャレーは広めのカウンタートップで、収納ボックスの表面はレザー調で仕上げています。8. 開閉式天板を採用したシンクは通常は大型のカウンターとして使用できる。9. ギャレー左下の冷蔵庫は容量が40Lあり、機能性もかなり高い。10. ギャレー左側にはシングルベンチシートを設置。休憩時や歓談のシーンに重宝できそうです。11. 電動マリントイレを設置したパウダールームは高さ175cm、幅105cm、奥行き126cmと着替えにも十分なスペースが確保されている。

開放的で広いフライブリッジ

フライブリッジは大人が5人座っても十分に寛げるだけの広いスペースが確保されており、こちらにもヘルムステーションがあるため、開放的な気分で操船を楽しむことができる。レザー調の生地を採用したシートはホールド性も高く、安心感のあるクルージングを楽しめそうだ。後方の3人掛けのシートはオプションでリクライニングも可能になっており、好みの角度に調整することで、ゆったりと寛ぐことができそうだ。フライブリッジは高さも十分にあるので、オーナーだけでなくゲストも眺めの良い場所から、優雅な気分でクルージングを楽しめるだろう。



1. フライブリッジでは大人5人がゆったりと寛げる。シート生地はレザー調で統一され、快適なクルージングを楽しめる。2. 前方にあるヘルムシートとナビゲーターシートはホールド性も高く、油圧ダンパーの採用で座り心地の良さはもちろん、走行中には高い安心感を感じることができる。3. シートは前後調整や左右の回転もでき、状況に応じて最適なポジションにシートを調整可能。4. 後方のゲストシートはサロンソファに合わせたデザインで、大人3人が横並びで座っても十分な広さがある。5. ゲストシートはオプションでリクライニング機能を追加することも可能。



フライブリッジに設置できるトマオーニングは人気オプションの一つで、開閉式のパワーウインドシールドを搭載。また、レーダーアーチやレーダータワーも設置可能となっている。

3枚扉のワイドな開口部

フラットなアフトデッキは縦205cm、横255cmを確保しており広さは十分だ。また、サロンへの入口となるキャビンドアには3枚扉を採用しており、従来よりも360mm、約130%もワイドになった開口部はこれまで以上にデッキエリアとサロンの一体感を感じさせてくれる。そして、フィッシングのシーンではデッキがフラットな分、仕掛けも作りやすく、魚とファイトしていても足元がクリアなため、取り込みもスムーズに行える。アフトデッキ後方にはアフトデッキシートも用意され、こちらに腰掛けて潮風を感じながらクルージングを楽しむのもよい。オプションでアフトデッキシートにクッションを設置することでもできるため、こちらを設置することで、より快適なクルージングタイムを過ごせそうだ。他にも、スイミングプラットフォームがかなり広めに設計されているため、ゲストが桟橋からボートにアクセスする際も安心である。



アフトデッキはフラットな形状で、縦205cm、横255cmの十分な広さを確保。キャビンドアには3枚扉を採用し、開口部は従来と比較し360mm、約130%ワイドになっている。



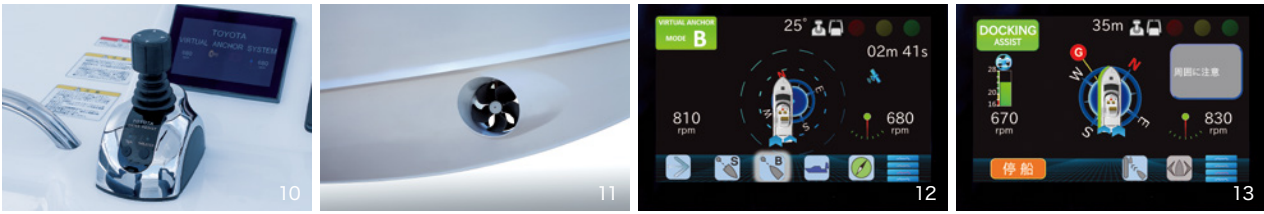
6. デッキ後方にはアフトデッキシートが配置され、こちらに座ってクルージングを楽しむこともできる。7. アフトデッキシートにはオプションでクッションを設置することも可能。クッションは座り心地にも拘られており、サロンソファと同じ素材、デザインを採用している。8. スイミングプラットフォームは広めに設計され、桟橋からのアクセス時も安心だ。中央には収納式のラダーを設置。9. アフトデッキには清水シャワーも設置されており、快適なマリライフをサポートしてくれる。

最新の操船支援システムを搭載

PONAM-31にはオーナーの操船時の負担を軽減するための操船支援システムが搭載されており、様々なシーン毎にオーナーをサポートしてくれる。最初に紹介する「TDS(トヨタドッキングサポート)」は昨年発表された操船支援システムで、こちらは帰着する場所のGPS位置情報を事前に登録することで、港内での離岸、着岸操船をアシストしてくれるため、初心者の方でも安心で正確な離着岸が可能となっている。こちらは自動運転とは違い、障害物

検知や衝突回避を自動で行うものではないため、周囲の安全確認は必要だが、このシステムがあるだけで、オーナーの離着岸時の心理的負担は大きく解消されるだろう。また、「TVAS(トヨタバーチャルアンカーシステム)」はコンピューターが自船の位置、風向き、潮流を判断し、自動制御で船体の位置や方向を保持する操船支援システムで、目的に応じて5つのモードでボートの位置や方向をコントロールすることができる。他にも「TDA(トヨタドライブ

アシスト)」ではジョイスティックを操作するだけで難しい後進はもちろん、全方向の平行移動を可能にしており、マリーナ内でもストレスの無い操船を可能にしている。これだけの操船支援システムがあれば、状況に応じて使い分けることで、操船の負担もかなり軽減されそうだ。PONAM-31Xグレードは優れた走行性能はもちろん、洗練されたサロン空間、機能的なアフトデッキ、先進的な操船支援システムを搭載した、万能型のクルーザーと言えるだろう。



10. トヨタドライブアシストで使用するジョイスティックは操作性も良く、安心してボートをコントロールすることができる。11. パウスラスタは回転数制御技術により、バッテリーの消費電力を抑えている。12. トヨタバーチャルアンカーシステム使用画面。位置、風向き、潮流をコンピューターが判断し、自動制御により船体の位置や方向を保持する操船支援システム。5つのモードをワンタッチで切り替えることもできる。13. トヨタドッキングサポート使用画面。安心で正確な離着岸が行える操船支援システム。帰着する場所のGPS位置情報を事前に登録することで、港内での離岸・着岸操船をアシストする。

TOYOTA MARINE PONAM-31 Xグレード

本体価格 (税込)	Sグレード	36,080,000円
	Xグレード	38,280,000円
全 長	10.57m	全 幅 3.20m
エ ン ジ ン	M1KD-VH (260PS)	2基掛け
使用 燃 料	軽油	ハ ル アルミ合金製
燃料タンク	620L	清水タンク 110L
定 員	12名(フライブリッジ5名)	航 行 区 域 沿海

PONAM-31の
カタログ請求は
こちら



PONAM-31の
解説動画は
こちら



お問合せ先

トヨタマリン営業所(TOYOTA MARINE ラグーナ)
〒443-0014 愛知県蒲郡市海陽町2-1
フリーダイヤル 0120-532-451
営業時間 10:00~17:00 定休日 水・木曜日



人気釣りガール **パールビー貴子さん**参戦

PONAM-28Vで 明石海峡の青物にチャレンジ

PONAM-28Vは「プレミアムスポーツクルーザー」をコンセプトに、クルージング～ボートフィッシングまで、幅広く海を楽しめるトヨタマリンの人気モデルだ。今回は兵庫県の明石海峡にて、青物を狙ったジギングに挑戦。助っ人として、多くの釣り番組でも活躍中の人気釣りガール、パールビー貴子さんが参戦し、明石海峡でのジギングと、PONAM-28Vの魅力を紹介してくれた。



1. 出航場所となったのは大阪市の大阪ポートマリーナ。大阪市内からも抜群のアクセスを誇り、大阪湾を拠点に様々なマリンプレイを楽しめる。2. 暖房の効いた快適な船内で、仕掛けを準備するパールビー貴子さん。当日の海況を予想し、最適な重さやカラーのジグを選択していた。3. 4. 5. 今回は大阪湾や明石海峡での釣り経験も豊富なトヨタマリンスタッフとタッグを組んでジギングを楽しんだ。



魚影豊かな明石海峡

大阪湾と瀬戸内海を繋ぐ明石海峡は独自の海底地形と激しい潮流で知られる海域で、急流によって海中に舞い上がった豊富なプランクトンを食べる小魚などを餌に、根魚、青物、真鯛など、多彩な魚種が集まる絶好の釣り場として知られる。1998年には兵庫県神戸市と淡路島を結ぶ世界最長の吊橋となる明石海峡大橋(全長3,911m)が開通している。明石海峡で釣れる魚は普段から急流を泳ぐことで、身の締まりも良く、良質で脂の乗った身は鮮度も抜群。この水域で獲れる真鯛やマダコなどは「明石鯛」や「明石ダコ」といった海鮮ブランドにもなっている。

明石海峡での釣り

明石海峡は釣りのポイントが豊富だが、流れが速すぎるエリアではジグが流されてしまい釣りがし辛いため、潮流の速さや水深を加味し、最適なポイントを探す必要がある。今回の釣行では最初の数時間はアタリも無く、我慢の時間が続く展開となったが、厳しい状況下でもパールビーさんは普段から愛用する「メジャークラフト ファーストジグ」の重さやカラー、巻く速度を変えるなど、当日の状況に応じた様々なパターンで青物に誘いをかけていた。また、潮流が速い海況ではTVAS(トヨタバーチャルアンカーシステム)を使用することで、アンカリングせずにボート

の位置を固定して、同じポイントを何度も攻めることができた。他にも、船首を常に風上に固定し、設定した方向にボートを流すことで、スパンカー使用時と同じ要領で青物に誘いをかけることもできた。こうして実際に釣りをしながらTVASを使ってみると、改めて釣りのシーンでの有効性がよく分かる。しばらくTVASのモードを使い分けながら、釣りを続けていると、パールビーさんの竿に立て続けに良型のハマチがヒットし、洗いコンディションのなか、最終的にはハマチを2本確保することができた。やはり日頃から、人気の釣り番組で活躍する腕前は本物だった。

PONAM-28Vに搭載された1軸TVAS(トヨタバーチャルアンカーシステム)を使用し、ジギングにチャレンジ。潮流や釣り方に合わせてモード選択を行うことで、快適に釣りを楽しむことができた。



ベルビー貴子さん
公式Instagram



渋い状況だったが、諦めずに青物を狙い続けて
待望のハマチを釣り上げた。

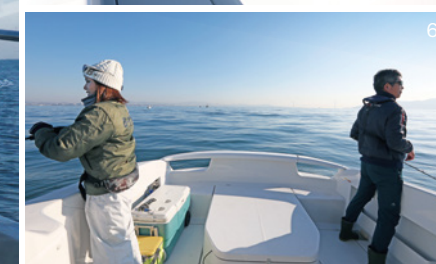


海況を見ながら1軸TVASのモードを的確に切り替えることで、最終的にはベルビー貴子さんがハマチ2本、トヨタマリンスタッフもハマチ1本を釣り上げた。

抜群の走行安定性と居住性能で 船内で過ごす時間も楽しめる

今回ベルビー貴子さんが乗った「PONAM-28V」はFRP、アルミ材、カーボン繊維の3種類の異なる構造部材を複合したトヨタハイブリッドハルを採用しており、走行時の安定性はアルミハルに匹敵する性能を持っている。また、剛性はFRPハルとの比較で約7倍と、走行時には大きな安心感を感じることができた。

キャビンは居住性能も高く、グレーを基調にお洒落な雰囲気演出しており、ベンチソファ、対面シート、テーブルなどが配置され、休憩時間も船内でリラックスして過ごせるだろう。また、大人が横になれるパウバースや着替えができる広さに電動マリントイレを設置したレストルームもあり、家族や仲間と釣りに行く際には、釣りだけでなく船内で過ごす時間も楽しむことができそうだ。キャビンに設置された除湿機能付きのマリンエアコンは自動車技術を応用することで効きも良く、船内を常に快適な温度にキープしてくれるため、夏や冬には重宝しそうだ。こうした快適な居住性能もボート選びの際には重要視して欲しい。



PONAM-28V
商品紹介動画はこちら



1. レストルームは着替えもできる広さに電動マリントイレ、洗面化粧台を設置。余裕を持った広めの設計となっている。2. パウバースは幅・高さともに十分な広さを確保し、こちらで横になって休憩することもできそう。3. グレーを基調としたキャビンは非常に幅も広く、対面シートやベンチソファを設置しても十分なスペースを確保している。4. エンジンにはM1KD-VH(ディーゼル)を採用。力強い走行性能を発揮しつつ、低燃費・低振動・低騒音を実現している。5. アフトデッキは広くて機能的なレイアウトで、フロアに3つのストレージボックスを設置。中央の大容量ストレージボックスは自動循環式のいけすにオプション変更も可能。(Xグレードは標準装備) 6. PONAM-28Vは横幅3.16mあり、アフトデッキの両サイドから釣りをしても窮屈にならない。7. アフトデッキ後方に腰掛け、潮風を感じながらのんびりとクルージングすることもできた。



– TOUCH Plus – 「THE CRUISE」

Sunday, October 18 2020, RIVIERA SEABORNIA MARINA

三浦半島最南端にあるマリンリゾート「リビエラシーボニアマリーナ」にて、KOKUSAI GROUPが発行する雑誌「TOUCH Plus」主催のクルージングイベントが開催された。「THE CRUISE」と銘打ったこのイベントには、トヨタマリン PONAM-31やカタマランヨットがクルージング艇として用意され、来場者は相模湾での優雅なクルージングを楽しんだ。

ヨットマンの聖地

豊かな自然と美しい海に恵まれた「リビエラシーボニアマリーナ」は三浦半島最南端の温暖な気候のもと、多彩なマリンレジャーを楽しむことができる。最高の自然条件が整うマリーナは「ヨットマンの聖地」としても知られ、ヨットレースやクルーズを楽しむオーナーで年中賑わいを見せている。ここはボート・ヨットの購入や艇置はもちろん、クルージングサービスや日本随一のヨットグランピングなど、マリンアクティビティの提案にも力を入れている。また、ここを拠点にマリンライフを楽しむことのステータスを感じさせてくれるプレステージ会員制クラブ「ザ・リビエラリゾートクラブ」もあり、ボート・ヨットの所有に関わらず、大人の隠れ家のようなマリーナで、プライベートな時間を過ごすことができる。

会場となった神奈川県三浦市にあるリビエラシーボニアマリーナ。陸上や海上係留バースには様々なタイプのクルーザーやヨットが並ぶ。また、レストランのエンタランスではこれまで繋がれてきた伝統と歴史の深さを感じられる。マリーナを運営するリビエラグループでは神奈川県逗子市でもリビエラ逗子マリーナを運営している。



イベントには約60名が参加し、PONAM-31やカタマランヨットに乗って相模湾でのクルージングを楽しんだ。いつもとは違うアングルで富士山を楽しめるのも、クルージングの醍醐味と言えそう。

マリンリゾートで過ごす非日常

イベント当日、リビエラシーボニアマリーナを訪れた参加者はグループ毎に分かれてレクサスなどのKOKUSAI GROUPが取扱う車両展示や、大海原との壮大な歴史を持つイタリアのウォッチブランド「パネライ」の展示を見学した後、PONAM-31やカタマランヨットに乗船し、雄大な相模湾でのクルージングに出発。クルージング時はやや波もあったが、アルミハルを採用したPONAM-31は抜群の走行安定性を発揮しており、振動や衝撃が少ないことで乗船者も安心してクルージングを楽しんでいた。また、機能的かつラグジュアリーなサロン

の完成度の高さに驚く方も多く、日頃からハイクラスなクルマに乗っているオーナーからもPONAM-31は高い評価を得ていた。帰港後のパーティーではコロナ対策が徹底された「シーボニア クラブハウスレストラン」で食事や抽選会が行われ、参加者は相模湾や富士山を眺めつつ、豊かな食材がそろう地元三浦の採れたて野菜や魚介類を使った料理に舌鼓を打っていた。都会の喧騒から離れ、東洋屈指のハーバーとも言われるリビエラシーボニアマリーナで、優雅なクルージングや食事を楽しむだけで、きっと非日常を感じられるに違いない。



パーティー会場となったシーボニア クラブハウスレストランでは入場前の消毒や検温はもちろん、各テーブルにはアクリルパーテーションが設置されるなど、コロナ対策も徹底して行われていた。こうした対策のお陰で、参加者は相模湾の向こうに富士山を望む最高の景色を見ながら、地産地消の美食や会話を安心して楽しむことができていた。

撮影協力

TOUCH Plus
<https://www.ktouch.jp>



リビエラシーボニアマリーナ
〒238-0225 神奈川県三浦市三崎町小網代1286
TEL: 046-882-1212
<https://www.riviera.co.jp/marina/seabornia>



人数制限を設け、試乗毎に船内消毒を実施

感染症対策を徹底するトヨタマリンの試乗会

2020/11/21-22 in LAGUNA MARINA

トヨタマリンでは試乗会を開催する際には昨今のコロナ禍を加味し、受付での検温・消毒、乗船人数の制限、試乗毎の船内消毒など、徹底した感染症対策を行なっている。3密を回避しやすい海ではあるが、こうした感染症対策を徹底することで、来場者が安心してボートに試乗できる環境づくりを目指している。気になるモデルがある方はぜひ、試乗会に足を運んで頂き、ポーナムシリーズの乗り味を体感して欲しいと思う。



離着岸サポートシステムTDS(トヨタドッキングサポート)を装着したPONAM-31も試乗艇になっており、ボタン一つで離着岸をサポートするこちらの機能は来場者からも絶賛の声が数多く上がっていた。

ポーナムの魅力は、乗ってこそ体感できる。

乗ってこそ分かること

ボートの試乗会と聞くと、気軽に参加していいのか不安に思う方も少なくないだろう。数千万円のボートが桟橋に係留された光景は想像するだけで、身構えてしまいそうにもなる。それでも、せっかく目の前に気になるモデルが係留されているのであれば、乗らない理由はない。実物を目で見たサイズ感、内装のイメージは普段YouTubeやSNSで見ていた時と比較して違いはあるのか。自分が実際に操船してみて、どんな感想を持つのかなど、乗らないことには分からないことが意外と多いのである。ぜひ、気軽に試乗会へと足を運んで頂き、ポーナムシリーズの持つ魅力を直に感じて欲しいと思う。



熱心にエンジンルームを確認する来場者。ポーナムシリーズはクルマにも搭載されたエンジンをマリナイズしており、試乗会でエンジンに興味を持つ方は少なくない。



試乗した方々は皆一様にポーナムシリーズのスピード感と乗り味の良さに満足している様子だった。やはり自分の手で操船していると、走行面での魅力も伝わりやすいのだろう。



試乗に必要な手続きは？

トヨタマリンが主催する試乗会は事前予約と当日簡単なアンケート記入をすれば、概ね人気モデルに試乗し、その爽やかな乗り味を体験できる。試乗会当日は操船を希望される方はボート免許を持参し、予約していた時間に余裕を持って受付カウンターへ行き、受付を済ませた後はお目当てのボートに試乗してみよう。また、分からないことや気になったことがあれば、近くにいるスタッフに遠慮なく聞くべきだ。メーカー側としても試乗会はユーザーの疑問点や要望を直接聞ける絶好の機会として捉えているので、細かなことでも気になることがあれば積極的に質問してみることをお勧めしたい。

ポーナムの「スピード」にも注目

ポーナムシリーズを試乗する際にまずチェックして欲しいことはボートの乗り味である。内装や外観などは昨今ではSNSなどでも十分にチェックすることができと思うので、試乗会の際には実際に自分で操船してみてどう感じたかを大事にして欲しいと思う。ポーナムシリーズはアルミハルやハイブリッドハルを採用したことで、FRP艇を凌ぐと言われる安心感のある乗り心地を実現しているが、1番に注目して欲しいのはそのスピード感と高速走行時のボートの安定性である。釣りに行く際には他船に追いつき、追い越すことのできるスピード感が高い満足感をオーナーに提供してくれるはずだ。また、高い走行安定性も実現することで、家族や仲間など、大切なゲストが乗船した際にも快適なクルージングを楽しませてくれるはずだ。ポーナムシリーズはまだまだ乗ってこそ分かる魅力が満載だ。ぜひ、実際に試乗会にお越し頂き、ポーナムシリーズの更なる魅力を感じて頂きたいと思う。



愛知県蒲郡市にあるトヨタマリン営業所。こちらではポーナムシリーズに関する試乗申込や製品に関する質問・相談にも対応してくれる。

トヨタマリン営業所(TOYOTA MARINE ラグーナ)

〒443-0014 愛知県蒲郡市海陽町2-1
フリーダイヤル 0120-532-451
営業時間 10:00~17:00
定休日 水・木曜日

感染症対策を徹底

トヨタマリンでは安心して試乗会に参加して頂くため、感染症対策を徹底して試乗会を行なっている。入口でのアルコール消毒や検温に始まり、来場者が試乗する際には人数制限を設け、船内では別のグループと同船することがないよう配慮されている。また、試乗が行われた後はステアリングやドアなど、参加者が触れやすい箇所を細かな部分までスタッフが徹底して消毒を行っており、来場者に安心して試乗を楽しんでもらうための衛生管理に最大限の注意を払っている。



トヨタマリン主催・参加の試乗会情報は各種SNSでも発信中

トヨタマリン公式 Facebook
<https://www.facebook.com/TOYOTA-MARIN...>



トヨタマリン公式 Instagram
https://www.instagram.com/toyota_marine/



トヨタマリン公式 Twitter
https://twitter.com/TOYOTA_MARINE



アンカレッジ・マリーナ

ANCHORAGE MARINA

株式会社アンカレッジ・マリーナ
〒799-2463 愛媛県松山市栗井河原336-6
TEL:089-994-1300 FAX:089-994-1313
<https://www.ichimiya.co.jp/anc/home.html>



四国最長68mのホイストクレーンを完備 瀬戸内海での釣りやランチクルーズまで幅広く提案



アンカレッジ・マリーナで支配人を務める日野 裕基 取締役。ポーナムシリーズの魅力をオーナーからの評価も交えながら語ってくれた。

1. マリーナから見る夕日は絶景。これを見るだけでも、非日常の時間を過ごせそうだ。2. 四国最長となる68メートルのホイストクレーンを完備。オーナー艇を安心・安全に揚降している。3. メンテナンス工場では経験豊富なエンジニアが日々オーナー艇の整備を行っている。4. マリーナは全艇陸上保管となっており、ポート販売、メンテナンス、ポート免許講習、レンタルポートなど、利用者に幅広くサービスを提供している。5. クラブハウスのラウンジは大きな窓からたっぷり自然光も入り、開放感のある明るい雰囲気。訪れた人達を迎えてくれる。6. マリーナではポート購入の相談はもちろん、瀬戸内海での遊び方も一からレクチャーしてくれる。7. クラブハウス2階には広い会議室があり、ポート免許講習も毎月開催されている。8. クラシカルな雰囲気のメンバーズルームからは瀬戸内海の島々を眺めることができる。室内にはカウンターテーブルも設置されており、好きなドリンクを飲みながら、優雅な時間を過ごせそうだ。



愛媛県松山市に位置し、釣りはもちろん、山口、広島、岡山エリアへのランチクルーズも楽しめる抜群のロケーションが魅力。

駅や空港からのアクセスも良好

アンカレッジ・マリーナは1995年に本格的なマリーナ業を始め、開業当初はヨットでクルージングを楽しむオーナーで賑わいを見た。瀬戸内海での釣りやクルージングポイントにも恵まれたマリーナには

次第にプレジャーボートのオーナーも集まるようになり、現在ではポートやヨットを楽しむ多くのオーナーが在籍している。マリーナはJR松山駅から車で約25分、松山空港からも約40分と、駅や空港からもアクセス良好で、県内や隣県のオーナーだけでなく、関東・関西圏からマリーナを訪れるオーナーもいる。

魅力満載の瀬戸内海

マリーナは釣りのポイントも非常に近く、ポーナムシリーズであれば10分～15分で

ポイントに到着することも可能だ。1時間もあれば様々なポイントへ行くこともできるため、季節ごとに旬の魚を狙った釣りが楽しめる。クルージングでは厳島神社で有名な広島県の宮島まで約2時間、艦船が見られる呉には約1時間で行くことができ、人気のクルージングポイントにもなっている。また、瀬戸内海にはランチや宿泊可能な島も多く、瀬戸内海に浮かぶ島々を7つの橋で結ぶ「瀬戸内しまなみ海道」の通る大島、大三島、生口島などはクルージングで行くと面白そうなエリアだろう。他にも、山口や岡山までは十分に

往復可能な範囲となるため、クルージング先や釣り場に困ることは無さそうだ。他にも、マリーナから車で約30分の場所に日本有数の温泉地「道後温泉」があり、PONAM-31に乗って約2時間走れば、大分県の別府温泉に行くことも可能だ。

ポーナムシリーズの魅力とは

マリーナ支配人の日野取締役役にポーナムシリーズの魅力を聞くと、「ポーナムの魅力は同じようなサイズの他社艇と比較しても、速さと時化に強いことです。

スピードが速いのでクルージングの目的地にも早く着けますし、ポーナムは乗っていて安心感があるとオーナー様も仰っています。特に、PONAM-31に乗り換えて頂いたオーナー様は以前なら出航を諦められていたような海況でも、乗り換えてからは安心して出航して頂いています。」とポーナムシリーズのスピードはもちろん、高い走行安定性を評価していた。また、内装について伺いますと、「PONAM-31のXグレードを見ましたが、内装もラグジュアリーな雰囲気。居住性も高く、良いと思います。Xグレードは今春にオー

ナー様にも納艇予定なので、オーナー様も大変楽しみにされています。」と内装についても好評であった。他にも、「クルージングでは不慣れな場所で離着岸をすることも多いので、そんな時はTDAやTVASがとても便利だとオーナー様からも好評を頂いています。」と操船支援システムを評価する意見も頂くことができた。日々瀬戸内海で幅広いマリライフを提案している日野取締役へのインタビューを通じて、ポーナムシリーズが釣りやクルージングが盛んな瀬戸内海でもそのポテンシャルを十分に発揮できていることが分かった。

海と心が豊かに結ばれると、人はもっと幸せになれる。



PONAM-31

SPORT UTILITY CRUISER



※写真はXグレードです。



PONAM-31は「スピード」「乗り心地」「居住性」の全てにこだわり抜いた、「走りの楽しさ」を体感できるボートである。走行時には抜群のスピードはもちろん、高い安定性も発揮し、スポーティーな走りを存分に楽しめる。サロン入口には3枚扉を採用し、従来よりもワイドな開口部の実現により、サロンとデッキの一体感を感じられる。Xグレードのサロンはネイビーカラーをアクセントにレザー調で統一され、ソファやテーブルの高さを低めに抑えることで、広がりのある室内空間を演出している。他にもオプションで安心かつ正確な離着岸ができるトヨタドockingサポートも搭載可能となり、これまで以上に操船の負担が減りそうだ。まさにスポーツユティリティクルーザーの名に相応しい1艇と言えるだろう。

全長／全幅	10.57m／3.20m
エンジン型式(ディーゼル)	M1KD-VH
排気量	2,982cc × 2基
最高出力	191kW(260PS) × 2基
使用燃料	軽油
ハル	アルミ合金製
燃料タンク容量	620リットル
清水タンク容量	110リットル
定員	12名
フライブリッジ	5名
航行区域	沿海
本体メーカー希望小売価格(税込)	Sグレード 36,080,000円 Xグレード 38,280,000円



PONAM-35swは外洋での本格的なフィッシングや走る歓びを味わえるクルージングのシーンにおいて、ご家族やご友人、女性にも喜ばれるラグジュアリーな時間を過ごすことができるモデルだ。一步サロンに入ると、洗練された空間が広がっており、居住性の高いサロンで上質なひとときを過ごせそうだ。また、サロン奥に配置されたギャレーはシンク、電子レンジ、調理スペースの他に、大容量冷凍・冷蔵庫が設置されており、ボートステイも存分に楽しめるだろう。他にも、トヨタドライブアシストとトヨタバーチャルアンカーシステムを装備していれば、既存艇にもトヨタドockingサポートを追加装備することが可能だ。走りと居住性を両立したボートに新たな操船支援システムを搭載することで、より快適なマリナライフを楽しむことができそうだ。

全長／全幅	11.95m／3.94m
エンジン型式(ディーゼル)	M1VD-VH
排気量	4,461cc × 2基
最高出力	272kW(370PS) × 2基
使用燃料	軽油
ハル	アルミ合金製
燃料タンク容量	850リットル
清水タンク容量	170リットル
定員	12名
フライブリッジ	5名
航行区域	沿海
本体メーカー希望小売価格(税込)	76,780,000円



PONAM-35sw

PREMIUM CRUISER



PONAM-28VはFRP、アルミ材、カーボン繊維の3種類をバランス良く使用したトヨタハイブリッドハルを採用し、従来のアルミハルに比べ、同等以上の剛性感と凌波性を実現するだけでなく、船体重量の軽量化にも成功している。そして、1基掛けエンジンでは世界初となる1軸TVASにおいては新たに作動中の充電機能を追加しており、使用時間が従来の約2倍に延長されたことで、これまで以上に長時間のフィッシングにも対応可能となった。船体のデザインはカーデザインで採用される複雑な3D曲面により、立体的なフォルムと曲線美を追求し、美しいデザインを実現。他にも、キャビン内には自動車で培った技術を応用した業界最高レベルの除湿機能付きマリンエアコンを搭載している。

全長／全幅	9.14m／3.16m
エンジン型式(ディーゼル)	M1KD-VH
排気量	2,982cc × 1基
最高出力	191kW(260PS) × 1基
使用燃料	軽油
ハル	トヨタ ハイブリッド ハル
燃料タンク容量	330リットル
清水タンク容量	56リットル
定員	12名
航行区域	平水、限定沿海、沿岸
本体メーカー希望小売価格(税込)	Sグレード 19,030,000円 Xグレード 24,750,000円



PONAM-28V

PREMIUM SPORT CRUISER



※写真はSグレードです。



EDITOR'S VOICE

第9号の発行から、ご無沙汰しておりましたが、本日こうして第10号を皆さまにお届けすることができて、大変嬉しく思います。

ポーナムは、波に強く、少々の環境変化にへこたれることはないのですが、「Ocean Style」は、これまで何度かの休刊を余儀なくされてきました。しかし、そのたびごとに、立ち上がって復刊してきました。これもひとえに、皆さまのご支援のおかげだと感謝しています。

「海」は、いつでも私たちを笑顔で迎え入れてくれます。今回も、海が提供してくれる素晴らしい時間や空間の数々を、ご紹介させていただきました。

今年はコロナが終息して、以前のようにマリンの各種イベントやマリンアクティビティの数々をお届けできますことを楽しみにしつつ、ペンを置かせていただきます。

編集長 池淵 弘 2021年3月

TOYOTA MARINE
Ocean Style

発行人
トヨタ自動車株式会社

編集長
池淵 弘（マリン事業室）

フォトグラファー
福地 和男 / 石川 三紘 / 石川 雄基

ライター
中田 雅博 / 石川 雄基 / 神谷 仁

デザイン・レイアウト
野口 浩司 / 加藤 憲明

企画・製作
M's PLANNING inc.



<http://www.toma-awning.com/>

広大な海に浮かぶ異空間に流れ込む風が、
少しだけここで休んでまた抜けていった気がした…。

TOMA AWNING

**美しく頑丈な「トマレーダーアーチ」誕生!!
「トマオーニング」と併用で一体感もアップ!!**

〔総発売元〕 **株式会社 丸菱製作所**

愛知県春日井市大手町字川内1045
TEL:0568-31-8414 FAX:0568-31-8489



muta
M A R I N E
w

uno stile senza compromessi
per una vita piu' bella e creativa



【muta TOKYO JAPAN】 03-6721-0348 【muta Salone】 052-265-8852 【muta moda】 052-777-7373 【muta cuore】 076-264-8881 【muta FUKUOKA】 092-723-0018
 【muta MARINE TOKYO】 03-5770-4498 【muta MARINE ZUSHI】 0467-264-8881 【muta MARINE rinku】 0569-38-1266 【muta MARINE cuore】 076-264-8884
 【muta MARINE OSAKA】 06-6484-6134 【muta MARINE FUKUOKA】 092-752-0018 【muta MARINE HIROSHIMA】 082-247-6660 【muta MARINE OKINAWA】 098-988-7088
 【muta MARINE GOLF PALAZZO】 03-5220-4498 【muta MARINE GOLF NIHONBASHI TAKASHIMAYA】 03-6281-8380 【muta MARINE GOLF NAGOYA MATSUZAKAYA】 052-264-2798
 【muta MARINE GOLF DAIMARU SHINSAIBASHI】 06-6252-5001 【muta MARINE GOLF TENJIN IWATAYA】 092-713-0018



www.muta-japan.com
 muta JAPAN co.,ltd
 Copyright © 2006-2021
 muta MARINE All Rights Reserved.



TOYOTA MARINE

be free!
太陽と海のリビングへ。

モダンな中に、ゆとりを追求したインテリア空間は、まるで居心地の良いリビングのような雰囲気。海との一体感を高める3枚扉のキャビントアが、かつてない開放感を創出します。さらに、離着岸をアシストする新開発のTDSをはじめ、マリナライフを楽しむための最新技術も導入しました。ここにしかないプレミアムな時間をあなたへ。

Sport Utility Cruiser
PONAM-31
X GRADE
Debut!



■PONAM-31 Xグレード：本体価格 38,280,000円(税込)

※写真には撮影用小物、オプションパーツ等を含むことがあります。

安心して正確な離着岸が行なえる操船支援システムです。

NEW! **TDS** TOYOTA DOCKING SUPPORT
トヨタ ドッキング サポート
(オプション)

トヨタ ドッキング サポートは、帰着する場所のGPS位置情報を登録し、港内での離着岸操船をコンピューター制御でアシストするシステムです。一人での離着岸操船や桟橋係留などを安心して行えます。

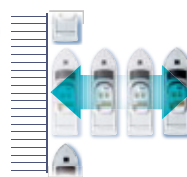
※イラストはイメージとなります。実際の船の動きとは異なります。

詳しくは、お近くのトヨタボート販売店、またはフリーダイヤルへお問い合わせください。
トヨタ自動車株式会社 マリン事業室 トヨタマリン営業所

DOCKING ASSIST
ドッキング アシスト モード



SIDE SLIDE
サイド スライド モード



TDS
動画
配信中



☎ 0120-532-451 | www.toyota.co.jp/marine/

